

まるちゃん通信84号

逗子の財政難を  
解決します!

崖や津波など  
自然災害への  
対応強化

Zushi City

自民党

丸山ひろあき市政報告

発行所丸山ひろあき後援会 事務所: 小坪3-14-2 Tel046-872-5517 責任者 草柳博 (討議資料)

## 税収を増やす!

初当選以来、税収増と経費削減に取り組んできました。その一例として、ふるさと納税があります。2014年、逗子市は本格的には取り組んでおらず、寄付の受け入れ件数はわずかに5件で、寄附受け入れ金額は、28万円でした。ふるさと納税にしっかり取り組むように要望し、2016年9月から本格始動した結果、1654件、6,337万円の寄付が集まりました。

商工会と連携して逗子の魅力を発信できる様々な商品を揃え、返礼品100品目、その4割以上がマリンスポーツ等の体験型で、逗子に来て頂くことで移住促進につながるようにしました。

さらに、自民党が擁立し商工会で活躍した桐ヶ谷市長の就任でふるさと納税への取り組みはさらに進み、2020年度は4396件、2億135万円の寄付受け入れ額となりました。また、公共施設の新電力早期導入を行い、電気代の節減を図りました。



# 崖や津波など自然災害への対応強化

- 崩れる10年以上前からの準備で速やかな急傾斜工事へ



↑小規模のがけ崩れが発生したのは2019年から2020年にかけてですが、その時点から県の急傾斜地崩壊対策工事を要望しても10年以上かかることがほとんどです。丸山は、10年以上前から取り組むことで、速やかな工事を実現しました。

## 防犯対策

- 防犯カメラ設置による犯罪抑止と早期解決

犯罪など事件が発生した時、警察がまずやるのが防犯カメラの確認です。市内での防犯カメラの設置を進めます。

## 大学生までの子育て支援

- 大学生を持つ親への学費等支援策の構築

現在は高校生まで支援が受けられるようになりましたが、一番費用のかかる大学生には支援策が少ないのが現状です。

## あらゆる不安に対する相談・解決窓口の設置

デジタル化の推進でどんどん便利になりますが、はじめない人もいます。職員OBを活用した相談窓口を設置し、どんなことでもそこに聞けば何とかなるようにします。



逗子市議会 第63代議長  
芸術文化振興協会副会長  
富士愛育園非常勤講師(体操・造形担当)  
聖マリア幼稚園非常勤講師(造形担当)

## コロナ禍で急増 健康二次被害に注意

新型コロナウイルスから  
自分と家族を守ろう!

マスク・手洗いうがい・密を避ける

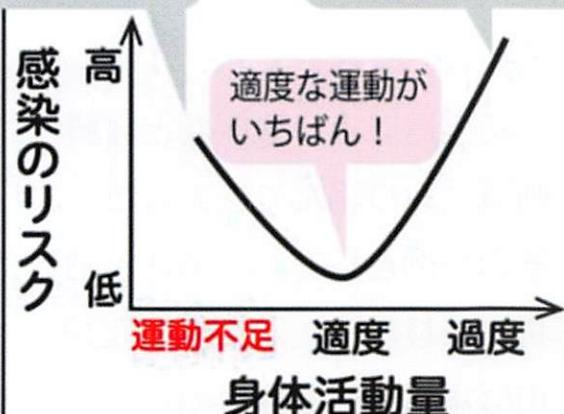


### 自然免疫を高める

適度な運動・正しい食事  
質の高い睡眠・人との交流

運動不足だと  
感染しやすい

激しすぎる運動  
は逆効果



(Nieman MSSE 1994)

## 感染したかなと思ったら

新型コロナ感染症専用ダイヤル

0570-056774

上記番号につながらない場合

045-285-0536

神奈川県の公式LINEアカウントが、  
一人ひとりに合わせた新型コロナ  
ウイルス対策をサポートします。



電話やLINEで相談が難しい  
方は左記様式でFAX: 045-  
633-3770までご送付を。

筑波大学大学院修士課程修了  
元宇宙科学研究所(現JAXA)研究生  
研究生時の論文:「宇宙機用熱制御  
材料の紫外線による劣化」



ブログ